

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型	
信託期間	無期限(2024年1月30日設定)	
運用方針	楽天・SOXインデックス・マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として米国の株式(DR(預託証券)を含みます。)に投資し、SOXインデックス(円換算ベース)に連動する投資成果を目指します。 ※マザーファンドにおいては、ベンチマークとの連動性を維持するため、米国株式の指数との連動をめざすETF(上場投資信託証券)、米国株式の指数を対象とした株価指数先物取引を利用することがあります。 ※マザーファンドの投資信託財産の規模やマザーファンドへの資金流入の規模によっては、ETFや株価指数先物取引への投資割合が相対的に大きくなる場合があります。	
主要投資対象	楽天・SOXインデックス・ファンド マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 米国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	楽天・SOXインデックス・ファンド マザーファンド	マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。 株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への実質投資割合には制限を設けません。 投資信託証券(マザーファンドの受益証券および上場投資信託証券を除きます。)への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的、もしくはベンチマークとの連動性を維持する目的以外には利用しません。 デリバティブ取引は、投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的以外には利用しません。 株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的、もしくはベンチマークとの連動性を維持する目的以外には利用しません。 デリバティブ取引は、投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的以外には利用しません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。 収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 留保益の運用については特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

## 運用報告書(全体版)

# 楽天・SOXインデックス・ファンド

<愛称: 楽天・SOX>

## 第1期

決算日: 2024年10月15日

### 受益者の皆様へ

平素は当ファンドにご投資いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび上記決算を行いましたので、当期間の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

※2024年10月17日付でファンド名称に「楽天・プラス」を冠し「楽天・プラス・SOXインデックス・ファンド」に変更となりました。  
また、ファンド名称の変更に伴い、愛称が「楽天・プラス・SOX」に変更となりました。

## 楽天投信投資顧問株式会社

<https://www.rakuten-toushin.co.jp/>

東京都港区南青山二丁目6番21号

本資料(運用報告書(全体版))の記載内容のお問い合わせ先

TEL: 03-6432-7746

受付時間: 営業日の午前9時から午後5時まで

※お客様のお取引内容等につきましては販売会社にお問い合わせください。

**Rakuten** 楽天投信投資顧問

## ■本資料の表記に関する注記

- ・金額等の数値は表記未満切捨または四捨五入により表示しております。このため、各項目の合計の値が合計欄と一致しないことがあります。
- ・－印は、組入・売買が無いことを示します。

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	株式先物組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	騰落率				
(設定日)	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2024年1月30日	10,000	—	—	10,000	—	—	—	—	100
1期(2024年10月15日)	12,984	0	29.8	13,059	30.6	93.9	2.3	3.7	14,907

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物組入比率＝買建比率－売建比率

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物組入比率」、「投資信託証券組入比率」は、実質組入比率を記載しています。

(注4) 設定日の基準価額には当初設定価額を、純資産総額には当初設定元本を用いています。

ベンチマークは、SOXインデックス(円換算ベース)です。

「SOXインデックス」は正式名称を「PHLX Semiconductor Sector<sup>TM</sup> Index」といい、米国上場の主要な半導体関連30銘柄で構成されている株価指数です。

「フィラデルフィア半導体株指数」とも呼ばれており、半導体の設計や製造、流通、販売などを手掛ける銘柄で構成されています。

なお、「SOXインデックス(円換算ベース)」は、委託会社が「SOXインデックス」に日々の為替レートを乗じて算出したものです。

## 当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物組入比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(設定日)	円	%		%	%	%	%
2024年1月30日	10,000	—	10,000	—	—	—	—
1月末	10,000	0.0	10,000	0.0	—	—	—
2月末	11,092	10.9	11,091	10.9	94.2	4.8	3.2
3月末	11,861	18.6	11,888	18.9	94.7	2.9	3.0
4月末	11,939	19.4	11,970	19.7	93.0	2.6	4.6
5月末	12,929	29.3	12,990	29.9	94.3	3.7	2.9
6月末	13,933	39.3	14,000	40.0	90.4	3.9	5.8
7月末	11,914	19.1	11,954	19.5	94.4	2.9	2.8
8月末	11,643	16.4	11,685	16.8	94.5	2.3	3.2
9月末	11,900	19.0	11,959	19.6	94.5	2.3	3.1
(期末)							
2024年10月15日	12,984	29.8	13,059	30.6	93.9	2.3	3.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比。

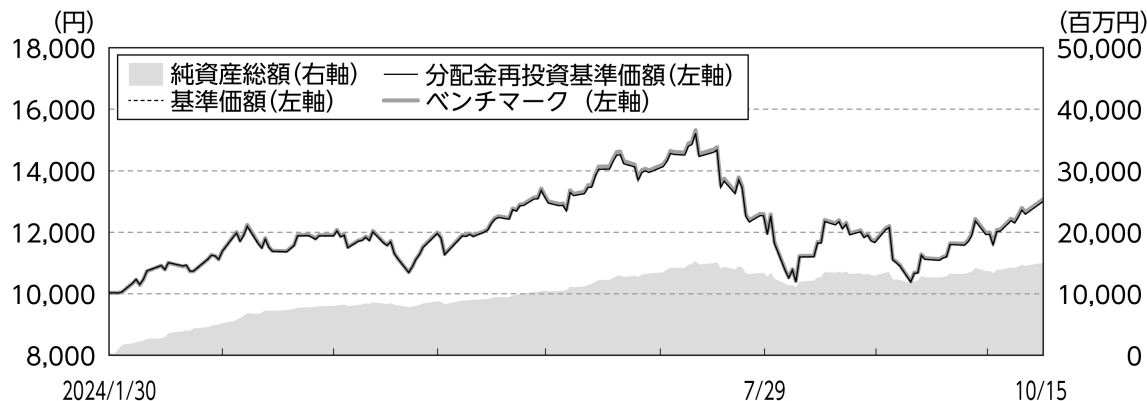
(注2) 株式先物組入比率＝買建比率－売建比率

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物組入比率」、「投資信託証券組入比率」は、実質組入比率を記載しています。

(注4) 設定日の基準価額には当初設定価額を用いています。

## 当期中の運用経過と今後の運用方針

### ■ 基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：12,984円(既払分配金0円)

騰落率：29.8%(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) ベンチマークは、SOXインデックス(円換算ベース)です。
- (注4) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、設定日の基準価額を起点として指数化しています。
- (注5) 設定日の基準価額には当初設定価額を、純資産総額には当初設定元本を用いています。

### ■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは「楽天・SOXインデックス・マザーファンド」受益証券(以下、「マザーファンド」)を通じて主として米国の株式(DR(預託証券)を含みます。)に投資し、SOXインデックス(円換算ベース)(以下、「ベンチマーク」)に連動する投資成果を目標として運用を行っています。

当期の基準価額は大幅に上昇しました。米国株式市場が堅調に推移し、基準価額を押し上げました。

## ■投資環境

当期の米国株式市場は大きく上昇しました。

米国株式市場は、米国経済のソフトランディング(軟着陸)期待や生成AI(人工知能)関連の需要拡大などのテーマが支援材料となり、堅調な展開となりました。2024年4月には、物価や雇用関連指標の上振れを受けた早期利下げ観測の後退が、7月中旬から8月上旬にかけては、一部大手ハイテク企業の決算の下振れや雇用関連指標の悪化を受けた景気減速懸念が、また、9月上旬には、予想を下回る雇用関連指標や製造業景況感指数などを材料に広がった景気見通しの不透明感が、それぞれ株式市場の調整要因となったものの、いずれの局面でもすぐに反発し、米国株式市場は期末まで概ね堅調な推移が継続しました。

S O Xインデックスは、変動の大きい展開となったものの、生成AI関連の需要拡大期待などを背景に、エヌビディアやブロードコム、台湾積体回路製造(TSMC)などの構成銘柄が買われ、大きく上昇しました。

当期の米ドル/円相場は、いったこいの展開となりました。

期初、1米ドル=147円台でスタートした後、堅調な米雇用関連指標や燻るインフレ懸念、FRB(米連邦準備制度理事会)高官による早期利下げけん制発言などを受けた米金利の上昇を受けて、米ドル高/円安基調となりました。2024年3月には、日本銀行が金融政策決定会合にてマイナス金利解除などの政策修正を決定したものの、追加的な政策修正を急がないとの見方から米ドル高/円安圧力は衰えませんでした。その後も、日本当局による為替介入を受けて一時円高に振れる場面がありましたが、円キャリー取引(低い金利の円を借りて米ドル等の外貨に換え、期待リターンの高い資産に投資する取引)への需要が根強かったことなどから7月上旬にかけては1米ドル=161円を超える水準まで米ドル高/円安が進行しました。しかし、その後は米国の物価指標や景況感指数の下振れを背景に米長期金利が低下したことや、日本銀行が7月末の金融政策決定会合において利上げを決定し年内の追加利上げの可能性についても言及したことなどを背景に9月中旬には1米ドル=141円台まで米ドル安/円高が進行する展開となりました。期末にかけては、米国の経済指標が堅調さを取り戻し、米長期金利が上昇する中、再び米ドル高/円安基調となり、1米ドル=149円近辺で期末を迎えました。

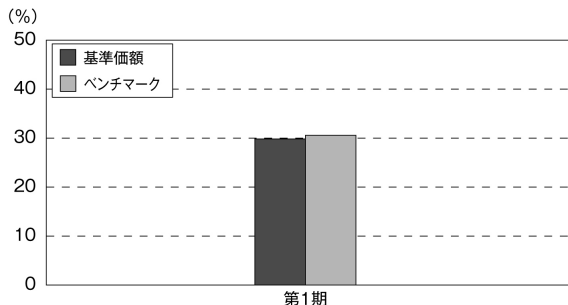
## ■当ファンドのポートフォリオ

追加設定・解約による資金フローを鑑みながら、マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

## ■当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)とベンチマークの騰落率の対比です。

当期の基準価額の騰落率は+29.8%上昇し、ベンチマーク比では△0.7%となりました。主な差異要因としては、マザーファンドにおける継続的な資金流入に伴う現物株式やETF、株価指数先物取引の売買執行コストの積み重なり、保管費用等のコスト負担、ベンチマークと投資先ETFや株価指数先物取引とのパフォーマンスの差異、ベンチマークとマザーファンドで適用される配当課税の税率の差異、当ファンドにおける信託報酬等の要因が挙げられます。



## ■分配金

運用の基本方針等を勘案し、収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ●分配原資の内訳

(1万口当たり・税込)

項 目	第1期	
	2024年1月30日～2024年10月15日	
当期分配金 (円)		—
(対基準価額比率) (%)		(—)
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		2,984

(注1) 「対基準価額比率」は「当期分配金」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、「当期の収益以外」は収益調整金および分配準備積立金です。

(注3) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、円未満を切捨てて表示しているため、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

引き続きマザーファンドの組入比率を高位に維持することで、ベンチマークに連動する投資成果を目標として運用を行います。

# 1万口当たりの費用明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	2024年1月30日～2024年10月15日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	15円	0.125%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は11,912円です。
(投信会社)	(9)	(0.073)	・委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(5)	(0.039)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.013)	・運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.005	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(株式)	(1)	(0.004)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に 支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(株式)	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に 関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	1	0.007	(d) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(0)	(0.003)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券 等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る 費用
(印刷費用)	(0)	(0.002)	・印刷費用は、有価証券届出書、目論見書、運用報告書等 の作成、印刷および提出等に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	・その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料、その 他投資信託財産の運営にかかる費用等
合 計	17	0.137	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

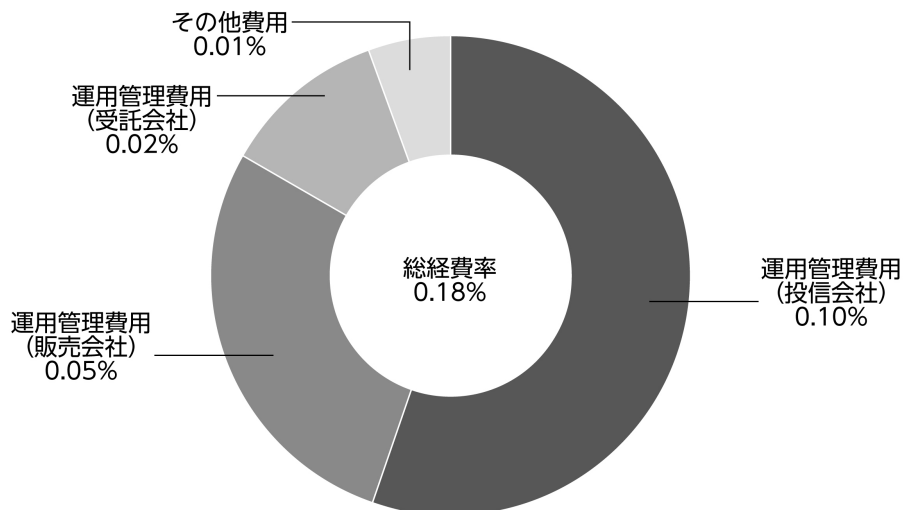
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ (参考情報) 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.18%です。



(注1) 各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## 売買および取引の状況

### ■親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
楽天・SOXインデックス・マザーファンド	11,901,428	14,023,728	434,416	482,631

(注) 単位未満は切捨て。

## 株式売買比率

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

〈楽天・SOXインデックス・マザーファンド〉

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	15,889,850千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	9,789,148千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	1.62

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c)売買高比率は小数点第3位以下を切り捨てています。

## 利害関係人<sup>※</sup>との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

## 自社による当ファンドの設定・解約状況

当 初 設 定 本 元	当 期 解 約 本 元	当 期 末 残 高 本 (元)	取 引 の 理 由
百万円 100	百万円 100	百万円 -	当初設定時における取得とその処分

(注) 単位未満は切捨て。

## 組入資産の明細

### ■親投資信託残高

	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
楽天・SOXインデックス・マザーファンド	11,467,012	14,907,115

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の当期末現在の受益権口数は、11,467,012千口です。

## 投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
楽天・SOXインデックス・マザーファンド	14,907,115	99.7
短期金融資産、その他	43,843	0.3
投資信託財産総額	14,950,958	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 楽天・SOXインデックス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(14,748,742千円)の投資信託財産総額(14,912,548千円)に対する比率は、98.9%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=149.67円です。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

### ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	14,950,958,203円
コール・ローン等	37,874,155
類・SOXインデックス・マザーファンド(評価額)	14,907,115,934
未 収 入 金	5,968,000
未 収 利 息	114
(B) 負 債	43,360,079
未 払 解 約 金	38,176,687
未 払 信 託 報 酬	4,854,368
そ の 他 未 払 費 用	329,024
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	14,907,598,124
元 本	11,481,408,684
次 期 繰 越 損 益 金	3,426,189,440
(D) 受 益 権 総 口 数	11,481,408,684口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,984円

(注) 設定元本額

100,000,000円

期中追加設定元本額

14,791,284,470円

期中一部解約元本額

3,409,875,786円

### ■損益の状況

(自2024年1月30日 至2024年10月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	7,298円
受 取 利 息	10,222
支 払 利 息	△2,924
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,175,111,938
売 買 損 益	1,467,842,269
売 買 損 益	△292,730,331
(C) 信 託 報 酬 等	△12,780,144
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	1,162,339,092
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,263,850,348
(配 当 等 相 当 額)	(△7,788)
(売 買 損 益 相 当 額)	(2,263,858,136)
(F) 計 (D + E)	3,426,189,440
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	3,426,189,440
追 加 信 託 差 損 益 金	2,263,850,348
(配 当 等 相 当 額)	(8,152,469)
(売 買 損 益 相 当 額)	(2,255,697,879)
分 配 準 備 積 立 金	1,162,339,092

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

項 目	当期
(A)配当等収益額（費用控除後）	54,451,007円
(B)有価証券売買等損益額 （費用控除後・繰越欠損金補填後）	1,107,888,085円
(C)収益調整金額	2,263,850,348円
(D)分配準備積立金額	－円
(E)分配対象収益額（A+B+C+D）	3,426,189,440円
(F)期末残存口数	11,481,408,684口
(G)収益分配対象額（1万口当たり） （E/F×10,000）	2,984.11円
(H)分配金額（1万口当たり）	－円
(I)収益分配金金額 （F×H/10,000）	－円

## お知らせ

該当事項はありません。

当ファンドは、Nasdaq, Inc. またはその関連会社（以下、Nasdaq, Inc. およびその関連会社を「ナスダック社」と総称します。）によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。ナスダック社は、当ファンドの合法性もしくは適合性、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について保証するものではありません。ナスダック社は、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、有価証券全般、特に当ファンドへの投資の妥当性、およびPHLX Semiconductor Sector Indexの株式市場全般のパフォーマンスに追随する可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行いません。ナスダック社と楽天投信投資顧問株式会社（以下「当社」）の関係は、Nasdaq<sup>®</sup>、PHLX Semiconductor Sector Indexの登録商標およびナスダック社の一定の商号について使用を許諾すること、ならびに当社または当ファンドとは無関係に、Nasdaqが決定、構築および算出を行うPHLX Semiconductor Sector Indexの使用を許諾することに限られます。Nasdaqは、PHLX Semiconductor Sector Indexの決定、構築および計算に関し、当社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。ナスダック社は、当ファンドの発行に係る時期、価格もしくは数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算について責任を負わず、また関与していません。ナスダック社は、当ファンドの管理、マーケティングまたは取引に関して一切の責任を負いません。

ナスダック社は、PHLX Semiconductor Sector Indexとそれに含まれるデータの正確性および完全性を保証しません。ナスダック社は、PHLX Semiconductor Sector Indexまたはそれに含まれるデータの利用により、当社、当ファンドの保有者、その他いかなる者または組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行いません。ナスダック社は、PHLX Semiconductor Sector Indexまたはそれに含まれるデータの利用に関して、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつ特定の目的または利用のための商品性または適合性については、いかなる保証も明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、ナスダック社は、逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害について、たとえ当該損害の可能性について通知されていたとしても、一切の責任を負いません。

# 楽天・SOXインデックス・マザーファンド

第1期(2024年10月15日)

## 《運用報告書》

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限(2024年1月30日設定)
運用方針	米国の株式市場の動きをとらえることを目指して、SOXインデックス(円換算ベース)に連動する投資成果を目標として運用を行います。
主な投資対象	米国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的、もしくはベンチマークとの連動性を維持する目的以外には利用しません。 デリバティブ取引は、投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的以外には利用しません。

当マザーファンドはこのたび上記決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

楽天投信投資顧問株式会社

東京都港区南青山二丁目6番21号

URL : <https://www.rakuten-toushin.co.jp/>

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	期中騰落率	騰落率	期中騰落率	騰落率				
(設定日) 2024年1月30日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 99
1期(2024年10月15日)	13,000	30.0	13,059	30.6	93.9	2.3	3.7	14,906

(注1) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率

(注2) 設定日の基準価額には当初設定価額を、純資産総額には当初設定元本を用いています。

ベンチマークは、SOXインデックス(円換算ベース)です。

「SOXインデックス」は正式名称を「PHLX Semiconductor Sector<sup>TM</sup> Index」といい、米国上場の主要な半導体関連30銘柄で構成されている株価指数です。

「フィラデルフィア半導体株指数」とも呼ばれており、半導体の設計や製造、流通、販売などを手掛ける銘柄で構成されています。

なお、「SOXインデックス(円換算ベース)」は、委託会社が「SOXインデックス」に日々の為替レートを乗じて算出したものです。

## 当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物組入比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(設定日) 2024年1月30日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	% —	% —
1月末	10,000	0.0	10,000	0.0	—	—	—
2月末	11,093	10.9	11,091	10.9	94.2	4.8	3.2
3月末	11,864	18.6	11,888	18.9	94.7	2.9	3.0
4月末	11,944	19.4	11,970	19.7	93.0	2.6	4.6
5月末	12,936	29.4	12,990	29.9	94.3	3.7	2.9
6月末	13,942	39.4	14,000	40.0	90.4	3.9	5.8
7月末	11,924	19.2	11,954	19.5	94.4	2.9	2.8
8月末	11,654	16.5	11,685	16.8	94.5	2.3	3.2
9月末	11,914	19.1	11,959	19.6	94.5	2.3	3.1
(期末) 2024年10月15日	13,000	30.0	13,059	30.6	93.9	2.3	3.7

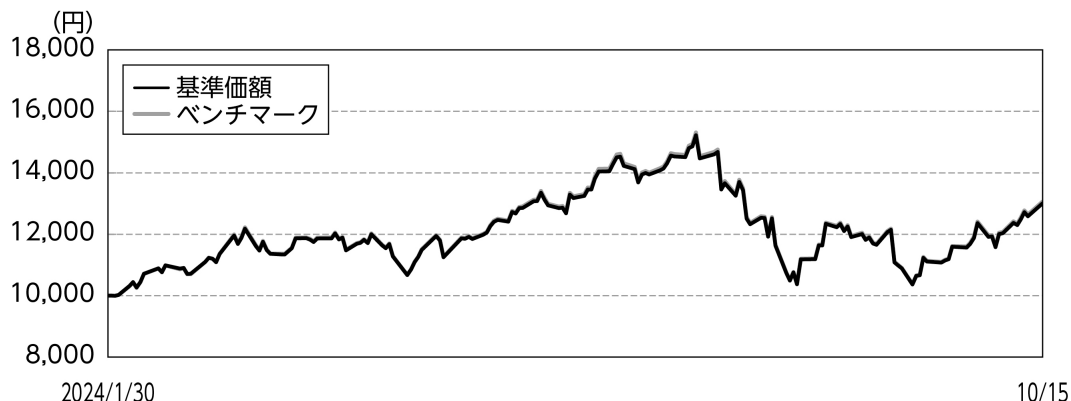
(注1) 騰落率は設定日比。

(注2) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率

(注3) 設定日の基準価額には当初設定価額を用いています。

## 当期中の運用経過と今後の運用方針

### ■ 基準価額等の推移



(注1) ベンチマークは、SOXインデックス(円換算ベース)です。

(注2) ベンチマークは、設定日の基準価額を起点として指数化しています。

(注3) 設定日の基準価額には当初設定価額を用いています。

### ■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは米国の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とし、SOXインデックス(円換算ベース)(以下、「ベンチマーク」)に連動する投資成果を目標として運用を行っています。ベンチマークに連動する投資成果を目標として運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

当期の基準価額は大幅に上昇しました。米国株式市場が堅調に推移し、基準価額を押し上げました。

### ■ 投資環境

当期の米国株式市場は大きく上昇しました。

米国株式市場は、米国経済のソフトランディング(軟着陸)期待や生成AI(人工知能)関連の需要拡大などのテーマが支援材料となり、堅調な展開となりました。2024年4月には、物価や雇用関連指標の上振れを受けた早期利下げ観測の後退が、7月中旬から8月上旬にかけては、一部大手ハイテク企業の決算の下振れや雇用関連指標の悪化を受けた景気減速懸念が、また、9月上旬には、予想を下回る雇用関連指標や製造業景況感指数などを材料に広がった景気見通しの不透明感が、それぞれ株式市場の調整要因となったものの、いずれの局面でもすぐに反発し、米国株式市場は期末まで概ね堅調な推移が継続しました。

SOXインデックスは、変動の大きい展開となったものの、生成AI関連の需要拡大期待などを背景に、エヌビディアやブロードコム、台湾積体回路製造(TSMC)などの構成銘柄が買われ、大きく上昇しました。

当期の米ドル/円相場は、いってこいの展開となりました。

期初、1米ドル=147円台でスタートした後、堅調な米雇用関連指標や燦るインフレ懸念、FRB(米連邦準備制度理事会)高官による早期利下げけん制発言などを受けた米金利の上昇を受けて、米ドル高/円安基調となりました。2024年3月には、日本銀行が金融政策決定会合にてマイナス金利解除などの政策修正を決定したものの、追加的な政策修正を急がないとの見方から米ドル高/円安圧力は衰えませんでした。その後も、日本当局による為替介入を受けて一時円高に振れる場面がありましたが、円キャリー取引(低い金利の円を借りて米ドル等の外貨に換え、期待リターンの高い資産に投資する取引)への需要が根強かったことなどから7月上旬にかけては1米ド

ル=161円を超える水準まで米ドル高/円安が進行しました。しかし、その後は米国の物価指標や景況感指数の下振れを背景に米長期金利が低下したことや、日本銀行が7月末の金融政策決定会合において利上げを決定し年内の追加利上げの可能性についても言及したことなどを背景に9月中旬には1米ドル=141円台まで米ドル安/円高が進行する展開となりました。期末にかけては、米国の経済指標が堅調さを取り戻し、米長期金利が上昇する中、再び米ドル高/円安基調となり、1米ドル=149円近辺で期末を迎えました。

### ■当ファンドのポートフォリオ

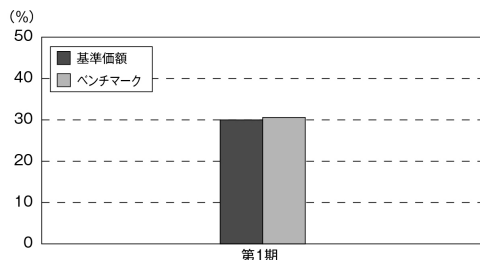
ベンチマークの構成銘柄である米国の株式を中心に投資を行いました。

また、ベンチマークとの連動性を維持するため、米国株式の指数との連動を目指すETF(上場投資信託証券)や米国株式の指数を対象とした株価指数先物取引にも一部投資を行いました。

### ■当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

当期の基準価額の騰落率は+30.0%上昇し、ベンチマーク比では△0.6%となりました。主な差異要因としては、継続的な資金流入に伴う現物株式やETF、株価指数先物取引の売買執行コストの積み重なり、保管費用等のコスト負担、ベンチマークと投資先ETFや株価指数先物取引とのパフォーマンスの差異、ベンチマークと当ファンドで適用される配当課税の税率の差異、売買タイミング等の要因が挙げられます。



### ■今後の運用方針

引き続き米国の株式等に投資することで、ベンチマークの動きに連動する成果を目標として運用を行います。

ベンチマークとの連動性を維持するため、米国株式の指数との連動を目指すETF(上場投資信託証券)や米国株式の指数を対象とした株価指数先物取引にも投資を行います。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券) (先物・オプション)	1円 (1) (0) (0)	0.005% (0.004) (0.000) (0.000)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	0 (0) (0)	0.003 (0.003) (0.000)
合計	1	0.008
期中の平均基準価額は11,919円です。		

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、費用項目については5ページ(1万口当たりの費用の明細の項目の概要)をご参照下さい。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## 売買および取引の状況

### ■株式

		当 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国		百株	千米ドル	百株	千米ドル
	ア メ リ カ	7,527 (1,630)	94,110 (-)	1,207	10,426

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

### ■投資信託証券

			当 期			
			買 付		売 付	
			単位数又は口数	金 額	単位数又は口数	金 額
外 国	アメリカ	ISHARES SEMICONDUCTOR ETF	千口 277 (27)	千米ドル 88,313 (-)	千口 289	千米ドル 84,576
	小 計		277 (27)	88,313 (-)	289	84,576

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。



## ■先物取引の種類別取引状況

種 類 別		当 期			
		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株 式 先 物 取 引	百万円 1,656	百万円 1,340	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## 株式売買比率

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	15,889,850千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	9,789,148千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	1.62

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c)売買高比率は小数点第3位以下を切り捨てています。

## 利害関係人※との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

## 組入資産の明細

### ■外国株式

銘 柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	206	3,976	595,153	半導体・半導体製造装置
ONTO INNOVATION INC	33	757	113,389	半導体・半導体製造装置
COHERENT CORP	104	1,072	160,532	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ADVANCED MICRO DEVICES INC	478	7,903	1,182,923	半導体・半導体製造装置
ANALOG DEVICES INC	151	3,576	535,255	半導体・半導体製造装置
APPLIED MATERIALS INC	180	3,851	576,488	半導体・半導体製造装置
CIRRUS LOGIC INC	36	449	67,234	半導体・半導体製造装置
AMKOR TECHNOLOGY INC	168	531	79,500	半導体・半導体製造装置
NVIDIA CORP	892	12,326	1,844,841	半導体・半導体製造装置
INTEL CORP	1,611	3,777	565,430	半導体・半導体製造装置
KLA CORPORATION	43	3,596	538,293	半導体・半導体製造装置
LAM RESEARCH CORP	432	3,708	555,012	半導体・半導体製造装置
LATTICE SEMICONDUCTOR	93	489	73,324	半導体・半導体製造装置
ON SEMICONDUCTOR CORP	292	2,126	318,282	半導体・半導体製造装置
MICRON TECHNOLOGY INC	369	3,998	598,504	半導体・半導体製造装置

銘柄	当 期 末			業 種 等	
	株 数	評 価 額			
		外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	千米ドル	千円		
MICROCHIP TECHNOLOGY	365	2,890	432,594	半導体・半導体製造装置	
ENTEGRIS INC	102	1,147	171,761	半導体・半導体製造装置	
QUALCOMM INC	202	3,607	539,979	半導体・半導体製造装置	
TERADYNE INC	111	1,487	222,601	半導体・半導体製造装置	
TEXAS INSTRUMENTS INC	165	3,458	517,564	半導体・半導体製造装置	
SKYWORKS SOLUTIONS INC	108	1,080	161,649	半導体・半導体製造装置	
MONOLITHIC POWER SYSTEM INC	33	3,136	469,391	半導体・半導体製造装置	
NXP SEMICONDUCTORS N V	138	3,373	504,852	半導体・半導体製造装置	
MACOM TECHNOLOGY SOLUTIONS HOLDINGS	49	574	85,960	半導体・半導体製造装置	
ASML HOLDING NV	39	3,428	513,071	半導体・半導体製造装置	
BROADCOM INC	545	9,943	1,488,251	半導体・半導体製造装置	
GLOBALFOUNDRIES INC	376	1,554	232,699	半導体・半導体製造装置	
MARVELL TECHNOLOGY INC	465	3,619	541,707	半導体・半導体製造装置	
ARM HOLDINGS PLC	85	1,381	206,714	半導体・半導体製造装置	
QORVO INC	64	676	101,271	半導体・半導体製造装置	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 <比 率>	7,950 30	93,500 —	13,994,239 <93.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数、評価額の単位未満は切捨て。

## ■外国投資信託証券

銘柄	柄	当 期 末		
		単位数又は口数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
アメリカ	ISHARES SEMICONDUCTOR ETF	千口	千米ドル	千円
		15	3,732	558,677
合 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 <比 率>	15 1	3,732 —	558,677 <3.7%>

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率です。

(注3) 単位数又は口数、評価額の単位未満は切捨て。

## ■先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外 国	百万円	百万円
株式先物取引		
NASD100 MIC	30	—
NASDAQ 100MI	308	—

(注) 単位未満は切捨て。

## 投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 13,994,239	% 93.8
投 資 信 託 受 益 証 券	558,677	3.7
短 期 金 融 資 産、そ の 他	359,632	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	14,912,548	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(14,748,742千円)の投資信託財産総額(14,912,548千円)に対する比率は、98.9%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=149.67円です。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

### ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	15,054,549,748円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	231,080,676
株 式(評価額)	13,994,239,848
投 資 信 託 受 益 証 券(評価額)	558,677,220
未 収 入 金	177,684,935
未 収 配 当 金	1,508,198
未 収 利 息	475
差 入 委 託 証 拠 金	91,358,396
(B) 負 債	147,974,359
未 払 金	142,006,359
未 払 解 約 金	5,968,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	14,906,575,389
元 本	11,467,012,257
次 期 繰 越 損 益 金	3,439,563,132
(D) 受 益 権 総 口 数	11,467,012,257口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,000円

(注1) 設定元本額 99,990,000円

期中追加設定元本額 11,802,325,910円

期中一部解約元本額 435,303,653円

(注2) 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額

楽天・SOXインデックス・ファンド 11,467,012,257円

### ■損益の状況

(自2024年1月30日 至2024年10月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	54,843,801円
受 取 配 当 金	51,847,346
受 取 利 息	933,881
そ の 他 収 益 金	2,082,127
支 払 利 息	△19,553
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,272,752,150
売 買 益	2,382,517,411
売 買 損	△1,109,765,261
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	38,268,209
取 引 益	54,889,272
取 引 損	△16,621,063
(D) そ の 他 費 用	△317,000
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	1,365,547,160
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,122,411,090
(G) 解 約 差 損 益 金	△48,395,118
(H) 計 算 (E+F+G)	3,439,563,132
次 期 繰 越 損 益 金(H)	3,439,563,132

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益及び(C)先物取引等取引損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## お知らせ

該当事項はありません。